

Medical Prep School

北大・医大進学塾

2025

夏期講習

高1・2・3生
高卒
再受験生

夏は「弱点の克服」と
「武器を作る」こと
それが合格に直結する

<合格は学習環境で決まる>

受験のプロ集団。ここに集結。

道内最高のプロ・スタッフが
「少人数授業」＋「個人指導」による
合格指導を展開しています

夏期講習目標→「弱点の克服」&「武器を作る」

合格のために夏休みにやるべきことは二つあります。一つは不得意科目・分野を克服すること。つまり「弱点の克服」をすることです。もう一つは得意科目を作ること、つまり誰にも負けない「武器を作る」ことです。この二つが夏にやるべき最大の学習目標です。本塾では2次学力の向上を図ることが最も確実な合格への道標と考え、受験生の2次学力向上を目指した講座を中心に行います。

不得意科目や、弱点分野があると、共通テストでの高得点や、2次試験や私大入試における合格点はのぞめません。また、得意科目でライバルに大きく差をつけることができれば、合格はより確実なものとなります。学習時間が多く取れる夏休みは、こういった「弱点の克服」や「武器を作る」ためには絶好の時期といえます。

本塾の夏期講習は、この二大目標を実現するために真の学力を高める講座設定をしています。各講座とも入試に精通した経験豊富なプロ・スタッフが、本科授業と同様「少人数授業＋個人指導」の体制で受験生の皆さんを合格にむけて全力で指導していきます。

受験生の皆さん、夏休みの学習が来春の合格に直結します。ムダのない自分に合った効果的な学習計画を立ててください。この夏を充実させて、栄冠を確実なものにしてください。

講座一覧

講座名	回数	対象学年
北大・医大実戦数学テストゼミ	5回	高2*・高3・卒
北大・医大実戦物理テストゼミ	5回	高2*・高3・卒
北大・医大実戦化学テストゼミ	5回	高2*・高3・卒
共通テスト対策国語	5回	高1・高2・高3・卒
実戦英文法SP	10回	高1・高2・高3・卒

テストゼミは「前半：テスト、後半：解説」の形式、
「共通テスト対策国語」「北大・医大実戦英語」「英語SP」は授業形式です。

*進度の早い私立高校等の生徒

日程一覧

■第1クール<8/2～8/6>

1限	14:50～16:20	共通テスト対策国語
2限	16:30～18:30	実戦英文法SP
3限	18:40～20:40	北大・医大実戦化学テストゼミ

■第2クール<8/9～8/13>

1限	14:20～16:20	北大・医大実戦物理テストゼミ
2限	16:30～18:30	北大・医大実戦数学テストゼミ 実戦英文法SP

講座内容

北大・医大合格特訓講座

(難関国公立大・私大対応)

【北大・医大実戦数学テストゼミ】
入試標準・応用レベル
～数学ⅠAⅡBⅢC頻出分野～

【北大・医大実戦化学テストゼミ】
理論化学実戦演習

【北大・医大実戦物理テストゼミ】
力学、熱、波動(音、光を含む)

医学科など難関大合格のためには、秋までに2次学力を大きく上げることが最大のポイントです。そのためには、**この夏に入試頻出問題・分野を確実に解けるようにすることが大切**なのです。入試必出問題・分野における出題意図を正確に読み取り、解法のための理論を正しく理解して、そして問題を何度も復習して確実に記憶するという学習を積み重ねること、これが2次学力向上には不可欠なのです。

本塾では**演習を中心とした北大・医大実戦テストゼミ講座で試験本番の感覚を養い、各教科ともこの夏に確実な2次学力の向上を目指します。**

北大(医)、札幌医大、旭川医大、弘前大(医)などの医学科をはじめ、北大・東北大などの難関大、そして難関私大の合格のために、本講座でとりあげられる入試頻出問題・分野の解法知識・解法スキルを正確に理解・反復することで、本番に通用する実力をこの夏にしっかりと体得してください。

スペシャル(SP)講座

(国公立大・私大・共通テスト対応)

【実戦英文法SP】

本講座では、受験生の皆さんにこの夏にぜひ学習してほしいスペシャル(SP)講座を英語で開設します。英語の攻略が合格へ最重要と考えています。

共通テストをはじめ国公立大の2次試験や私大入試で**多方面から問われる文法知識を完全攻略するための講座**です。英文法は軽視されがちですが、入試で高得点をとるためには長文読解はもちろんのこと、和文英訳や自由英作文でも高いレベルになればなるほどどれだけ正確に英文法の内容を理解しているかが合否に大きく左右します。

英文法だけでなく、読解と英作文も講座内で実施します。

共通テスト対策国語

共通テスト対策国語(評論、古文)

本講座は、**理系学生が失敗しやすい共通テスト国語で高得点を目指すための講座**です。

英数理の2次学力向上が難関大や医学部受験には必須ですが、共通テスト国語で失敗し第一志望に届かない学生を例年多く見かけます。共通テストの配点が高い大学を受ける受験生はもちろんですが、2次重視の難関大を受ける受験生も、学習時間が多くとれるこの夏に共通テスト国語の対策学習を早期に始めることはとても大切です。

最近の入試は、2次配点の高い難関大でも共通テスト高得点者が有利になるという傾向があります。特に国語は英語や数学と同様に共通テストの配点比が高い場合が多く、**国語の対策を早期に始めることには重要な意義**があります。

本講座では、共通テスト国語の分野の中でも特に重要である**評論文と古文に範囲を絞り、2次科目とバランスを取りながら受講**することをオススメします。

高1・2生が弱点克服のための受講もオススメです！

北大・医大進学塾の特徴

◆受験に精通した学習指導講師

医学部などの難関大の合格には高い学力が必要となります。それを達成するには受験に精通した講師の指導が不可欠です。複雑にからまった知識をきちんと整理をして理解させ、それを入試で引き出させる指導力が必要です。面白く分かりやすさを優先する授業は、必ずしも学力が上がるとは限りません。学力を上げてくれる本物の講師は努力をして常に高い知識を維持していることはもちろん、受験生の学力の弱点を分析できる能力を持ち、そして受験生一人一人に情熱をもって指導する、いわゆる教育者なのです。本塾ではそんなプロ講師が全力をあげて合格指導をしています。

◆経験豊富な進学指導講師

医学部などの難関大は、学力が高ければ合格するとは限りません。模試A判定で不合格となり、E判定で合格することも珍しくありません。どんな結果にも理由があります。高校や予備校のカリキュラムに乗っているだけでは合格できません。自己を客観分析した独自の学習計画と自主的に学習に取り組む姿勢が合格には必要です。札幌大がC判定なら全国の多くの大学がC判定となります。しかし合格率は現実には同じではありません。各教科の学力や特性によってCがAやEになるのです。進学指導はとても重要で、本塾では現役医師である塾長や経験豊富な顧問が多角的に進学指導をしています。

◆独自の「少人数授業」＋「個人指導」体制

学力を上げるために最も効果があるのは、「少人数授業」＋「個別指導」です。少人数授業は緊張感があり集中力が養成されます。そして受験生の心に競争意識が芽生えます。本塾では質問を大歓迎しています。授業の前後に講師へ質問を十分にすることができます。講師陣との触れ合いで、停滞している学力を短期間で飛躍的に伸ばすことができます。高校や予備校の授業、自分で持っている教材で分からないことを質問してもかまいません。本塾は長い経験から得た合格への最高の環境を提供しています。

◆目標大学に合致したテキストを使用

学力を大きく上げるには使用するテキストがとても大切です。市販の問題集や予備校・塾でみられる全国一律の共通テキストでは、受験生によっては必ずしも効果があがりません。すべての勉強はつながっています。共通テストも考慮して、常に基礎を確認しながら高レベルまで学力を引き上げるテキストが不可欠なのです。本塾では、経験豊富な講師陣が問題を精選したオリジナルテキストを使用しており、毎年入試本番で数多く問題を的中させています。

◆実戦演習指導を実施

本塾の理系講座は、授業中または終了後に実戦問題演習を実施する場合があります。授業の理解度を確かめ応用力を養成するには、この学習方法が最上といえます。また答案の書き方も学ぶことができます。そしてこの実戦演習は、本番への試験慣れや解法のスピード感覚を鍛えるという訓練でもあります。これは本塾独自の指導方法です。

◆自習スペースの利用

自習スペースは開塾時間中であればいつでも利用することができます。授業がない日でも自習をしてみたいです。また、その際に講師への質問もすることができます。本塾ではあえて一人一人囲った自習机を使用していません。本番と同じ状態での勉強に慣れておくことが大切だからです。



■個人指導

授業を教えてくれる先生に直接すぐ聞けるのがポイント！



■本棚と個人指導コーナー

赤本や教材がたくさん！塾生は好きな時に好きなだけ閲覧することができます！



■事務カウンター

事務スタッフ常駐。スタッフの中には、北大医学科を卒業した息子を持つ母や、北大の卒業生もいます。

講師紹介

■品野健一 先生(英語)

東京教育大学(現筑波大)英語学科卒業後、多くの進学高校で教鞭をとる。札幌南高校在職時には、生徒から「品塾」と呼ばれ、輝かしい実績を残し、その指導には絶大な評価と人気を得ていた。その後、大手予備校に移り、主として東大や医学部をはじめとする難関大学の指導にあたってきた。長い経験に培われた深く幅広い知識と、明快な理論に裏付けされた授業は素晴らしく、受験生から絶大な信頼と人気を得ている。人柄は温厚で、個人指導もとても熱心で、受験生からの信頼は極めて厚い。授業は生徒の理解度をみながら重要事項を何度も解説していくため、授業予定時間を超えることもある。先生の英文読解や英作文指導の根底には常に正しい英文法があるが、これは高得点の源であるからである。受験英語の指導においては他の追随を許さない道内最高の存在である。

■岸田諒 先生(数学)

北海道大学理学部生物学科卒業後、同大学大学院生命科学院博士において最先端科学分野を学ぶ。生命科学を中心とする理数分野の面白さに学部学生の頃から強く惹かれ、大手学習塾などで数学・化学・生物を中心に教鞭を執る。最先端生命科学領域で日々実験・論文活動も行っている現役の科学者であり、そのため最新の受験問題に出題されやすいトピックに非常に敏感である。これを受験生が理解しやすいレベルで説明することができるため、これまで指導してきた受験生は口々に「数学・理科が好きになった」と言う。温厚な人柄で、質問の対応も丁寧親切であり、受験生からの信頼も非常に厚い。どんな基本的な質問でも、ゼロから親身になって教えてくれる。そのため数学・理科に苦手意識を持つ学生の救世主となっている。「授業では受験会場で初めて見た感覚で。」「予習は正確に。精度が先。スピードは後。」を方針に、基本的な問題を大切に、その一問を深く理解して本番で応用できる指導を心掛けている。

■大久保政俊 先生(物理)

北海道大学理学部物理学科卒業後、同大学院博士課程で原子核理論を学ぶ。その後、道立高校理科教育センターを経て、札幌南高校などの札幌市内進学校で教鞭を執る。基本を忠実とする授業に始まり、本番を意識した入試問題までを丁寧にわかりやすく解説する。「大久保先生の授業を聞いて物理が苦手科目から得意科目に変わった!」という学生を頻繁に目にする。入試問題への研究姿勢を持ち続け、各大学の入試問題に潜む高度な物理的思考を真の理解にまで高める授業展開を行う。解法の丸暗記では到底太刀打ちできない医学部入試物理を、本番でも得点源になる理論に裏付けされた確かな物理へと全受験生を導いていく。医学部合格へのステップとなる物理を合格確実ラインまで引き上げてくれる頼もしい存在である。

■長田淳 先生(化学)

北海道大学理学部化学科を卒業後、同大学院博士課程で有機化学を学ぶ。その後、札幌市内・市外の進学校で化学を中心に物理、生物、地学などの指導も行い、北大をはじめとする難関大に多くの合格実績を有する。どんな複雑な問題も基礎・基本を大切に丁寧にわかりやすく解説するため、苦手意識の克服のみならず、最後には得意科目へとステップアップする学生も多い。押さえるべきポイントや解法論理をきちんと理解することで、これまで丸暗記に見えていた分野も実は理論的に解釈できるという化学の本質を教えてくれる。また、温厚な人柄であり生徒からの絶対的な信頼を築いている講師である。

■灰谷睦郎 先生(国語)

早稲田大学文学部卒業後、札幌東高校などの進学校で教鞭をとる。その後札幌市内の大手予備校に移り、長年、国語・小論文の指導に携わる。灰谷先生が編み出した独自の国語問題読解法「面積読解法」は全国的にも有名で、多くの講師がこの読解法を真似ている。卓越した理論と豊富な経験に基づいた授業は、受験生から最高の評価と信頼を得ている。共通テストから東大・京大などの難関大学の問題まで、オールマイティに指導をこなす。温厚な人柄でわかりやすく解説してくれる個人指導や添削指導は受験生から絶賛されている。授業ではテキストの他に、独自に編纂された人気の高い「入試頻出古語集」や「漢文手帳」などを副教材として配布している。国語・小論文指導においては、道内はもちろん、全国でも屈指の指導者である。

■矢ヶ部俊彰 塾長

北海道大学医学部医学科卒の現役医師、元医学進学塾生。地方高校から2年間本塾の学び舎で本気で勉強し、第一志望に合格した。自身の経験から、受験生の学力面でのサポートのみならず、精神的なサポートも含めたトータルケアを実践する。客観的な分析と、実際に複数の医学部医学科に合格した経験・ノウハウを学生に積極的に還元していく。誰に対しても壁を作らない気さくな性格であり、思いやりのある的確なアドバイスを提供してくれる。

実際に医学部に合格した経験と失敗した経験、苦学生であった経験、そして現役の医師である経験を存分に活かして、学生・保護者の今と未来に実直に向き合う。

注意事項

1. 各講座は8名限定のため、定員になり次第締切りとなります。
2. 欠席した場合でも学費の返金はできませんので、事前にご了承ください。
3. **開塾時間**は、原則として1限の授業開始時間の**30分前**となっています。
事情により時間が遅れることもありますのでご了承ください。
4. **授業録画による後追いビデオ学習はできませんのでご了承ください。**

塾長メッセージ



医学部合格のさらにその先へ

北大・医大進学塾は医学部に合格するのはもちろんのこと、さらにその先の「医師になる」というプロセスも見据えて学生の指導を行っています。現役医師が塾長を務める北大・医大進学塾だからこそできる「医学部合格への具体的な展望」を共有し、将来同じ医療現場で働く医療チームを支える「仲間」を輩出する最高の学習環境がここにあります。

合格への情熱を持って

北大・医大進学塾は少人数の授業をととても大切にしています。それは医学部や難関大を目指す皆さんの一人ひとりをしっかりとサポートするためには、ある程度人数を限定する必要があるからです。講師は道内の受験指導において、最高の先生に集まっていただきました。受験は自分に適した環境を選ぶことから始まります。そして最も必要なのは、皆さんの「合格への情熱」です。そういう意味では受験は自分との戦いなのです。情熱を絶やさず、最高の講師陣と最高の学習環境のもとで一緒に頑張りましょう。

医療人としての心を育む

将来医療現場で働くことをイメージしてください。そこには多くの不安や悩みを抱えた患者様と接する皆さんの姿があります。真の医療人とは、そういった不安や悩みに親身に寄り添い、仲間を大切に、常に新たな知識を学び続けようとする姿勢が求められます。北大・医大進学塾では、医療人として必要不可欠な他者への思いやりや学問に対する考え方を身につける場でもあります。同様の志を持つ仲間と切磋琢磨できる最高の学習環境が北大・医大進学塾には揃っています。

合格体験記

札幌医大(医－医)合格 相澤祐花さん(札幌日本大学高等学校)

私は英語をもっと強くしたいと思い、読解の講座を受講しました。第1回全統記述模試(5月実施)では、英語の偏差値が72だったのが、第2回全統記述模試(8月実施)では得点が200点満点中180点で偏差値が75、第3回全統記述模試(10月実施)では偏差値を78まで伸ばすことができました。

品野先生の授業のテキストは、過去に先生が読んだ小説などから抜粋している文章で、品詞や構造を適切に把握していないと和訳が出来ない文章が多いです。そこで先生の「前から訳す」を実践してみることで、意味を崩さずに綺麗な日本語に直すことができるようになりました。それで、模試などでのお行儀のよい文章の和訳が怖くなり、時間も20分以上余るようになりました。

また、授業以外で私は品野先生監修の英作文500題を4月から7月で取り組みました。もちろん、先生から添削されたものは赤ばかりでした。しかし、英訳での意識の程度・使う構文などで先生から指導を受けたことで、以降は自分が扱いきれる文法の範囲で気をつけて書くようになりました。おかげで本番の試験でも、英作は大きなミスはしていないだろうという感触で終えることができました。

品野先生がいなければ、英語をここまで伸ばすことも、英語を得意科目のひとつだと自信を持って言えることもなかったと思います。1年間楽しく英語を勉強することができました。本当にありがとうございました。

旭川医科大学(医－医)合格 匿名さん(札幌北高校)

全教科を受講していたため、塾の授業日が週に4日ありました。学校の授業の勉強の他に、塾の授業の予習・復習を全てこなすには勉強時間を大幅に増やさなければなりません。私は、1・2年生の時にあまり勉強をしていなかったため、学校と塾の両立は大変でした。ですが、やらなければならないことはどれも妥協をせずにできるだけやりたいと思いやっているうちに、自然に勉強時間が増え、ギリギリではありますが、ほとんどをこなせるようになりました。

英語は、学校なら1年生でやるような文法の基本的なところから教えていただけました。英語が苦手な、文法力に不安があった私にとってはとても助かる授業でした。予習・復習の量がとても多く、他の教科よりも時間がかかり大変でしたが、予習・復習を通して文法力を高めることができました。

数学は、解法のパターンや問題を解く際に気をつけるべきことを何度も教えてくださったおかげで、自分で問題を解いていて、行き詰まった時に非常に役立ちました。

物理は、基本の基本のところから説明していただけたので、苦手な単元の問題でも授業を理解しやすかったです。

化学は、豆知識をたくさん教えていただけたおかげで、覚えるのに苦労していた暗記事項も豆知識と関連づけることで覚えることができました。

国語は、読み方や、チェックポイントなど、基本的なことから教えていただけました。そのおかげで、文章を全く読めず問題にも手が出せない状態から、徐々に改善することができました。

また、学校の行事や、講習の予定に合わせて授業の振替に柔軟に対応していただけたおかげで学校と塾を両立することができました。

短い間でしたが、本当にありがとうございました。

マイ・フィロソフィー

受験時代は

誰のものでもない

自分自身のたった一度の

生をみつめ

未来を実現するために得た

貴重な時間だ

自らの計画にしたがつて

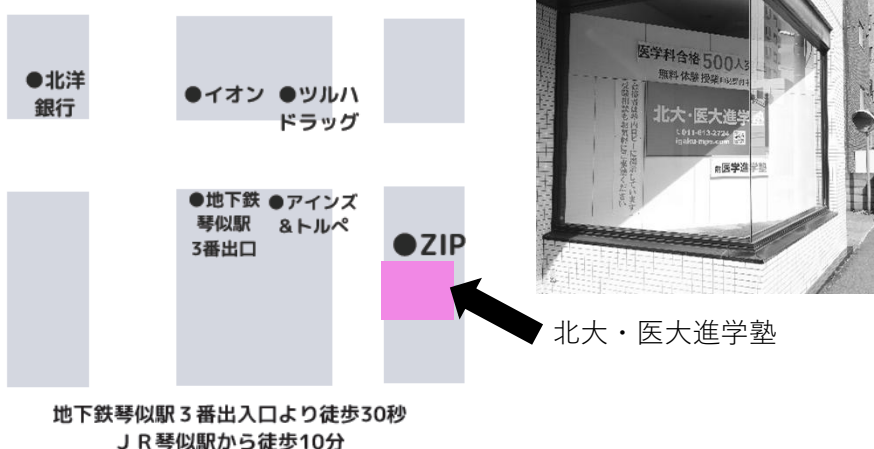
克己の精神と

勇気をもって

自分自身の生涯をつらぬく

熱いものを

精一杯追いたまえ



講師全員現役医学部医学科生の
完全個別指導・家庭教師も実施中！

北大・医大進学塾

〒063-0811 札幌市西区琴似1条4丁目4-10

TEL/FAX 011-613-2724

<http://www.igaku-mps.com>



HP



塾長ブログ